



東かがわ市

議会だより

82号

Report of City Assembly

2024年7月発行
(令和6年)



職場体験・見学(引田小学校・6年生)

7月10日 議場

令和6年 第3回臨時会

5月2日開会

報告1件、承認4件、補正予算1件の合計6件が提出されました。
承認第4号、議案第1号は、予算審査特別委員会に付託されました。

令和6年 第4回定例会

6月3日～24日開会

報告7件、補正予算3件、その他3件、人事5件の合計18件が提出されました。
議案第1号は、予算審査特別委員会に付託されました。

第3回臨時会(6月)

承認

4件の専決処分について承認を求めらるもの

承認第1号

東かがわ市税条例の一部を改正する条例

地方税法等の一部改正に伴うもの。

承認第2号

東かがわ市国民健康保険税条例の一部を改正する条例

国民健康保険税の後期高齢者支援金等課税額に係る課税限度額及び国民健康保険税の減額の対象となる所得の基準について改正を行うもの。

承認第3号

東かがわ市過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法の適用に伴う固定資産税の特例に関する条例の一部を改正する条例

本条例の失効期限を令和9年3月31日まで延長するもの。

予算

議案第1号

令和6年度東かがわ市一般会計補正予算(第1号)について(予算審査特別委員会に付託3・4ページ)補正予算額

1億7,005万7千円増額

反対討論1名

デジタル地域通貨システム導入については既存アプリの利用などもっと維持管理費を安く済ませる方法がある。

賛成討論2名

・時代の流れを反映している。
・将来のポイント制度につながる。

第4回定例会(6月)

予算

議案第1号

令和6年度東かがわ市一般会計補正予算(第2号)について(予算審査特別委員会に付託3・4ページ)

議案第2号

令和6年度東かがわ市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)について

補正予算額 418万円増額

マイナンバーカードと健康保険証の一体化に伴う、国民健康保険システム改修費用

反対討論1名

厚労省によればワクチン接種後の被害者認定総数は7,384件、死亡認定数は596件であり、市民の健康に関わる問題と捉える。

議案第10号

令和6年度東かがわ市一般会計補正予算(第3号)について

補正予算額

3億7,052万1千円増額

○エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた令和6年度に新たに住民税非課税等になった世帯に対する支援(対象世帯1世帯につき10万円)。
○エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた令和6年度に新たに住民税課税者の扶養世帯になった世帯に対する支援(対象世帯1世帯につき10万円)。

○エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた令和6年度に新たに住民税非課税世帯等になった子育て世帯への支援(対象児童1人当たり5万円)。
○エネルギー・食料品価格等の

物価高騰対策支援として令和5年度に実施した住民税非課税世帯に対する臨時特別給付金事業の未申請者への支援(対象世帯1世帯につき10万円又は7万円)など。

反対討論1名

ばらまきではなく、民間のコストにつながる規制を取り除き、生産力を上げて経済成長を実現するべき。

その他

議案第3号、第4号

財産の取得について(消防ポンプ自動車購入)

配備先

①引田方面隊第2分団

②大内方面隊第5分団

契約の方法

指名競争入札

契約金額

①3,406万7千円

②3,432万円

契約の相手方

高松市屋島西町1931番地

5

株式会社 福島商会

代表取締役 福島桂子

議案第11号

財産の取得について(通学用スクールバス購入)

取得する財産及び数量

通学用スクールバス3台

契約の方法

指名競争入札

契約金額

2,293万5千円

契約の相手方

東かがわ市大谷700番地12

丸木自動車株式会社

代表取締役 丸木吉正

人事

議案第5号

東かがわ市教育委員会教育長の任命について

氏名 松浦隆夫 氏

任期 令和6年7月1日から

3年間

議案第6号

東かがわ市教育委員会委員の任命について

氏名 安富安代 氏

任期 令和6年6月27日から

4年間

議案第7号、第8号、第9号

東かがわ市固定資産評価審査委員会委員の選任について

氏名 國好武士 氏

氏名 小川祐樹 氏

氏名 大津勇吾 氏

任期 令和6年6月5日から

3年間

予算審査特別委員会

審査日 令和6年5月2日

承認第4号

専決処分承認を求めることについて(令和5年度東かがわ市一般会計補正予算(専決第5号))

温水プール整備事業繰越明許費を2,969万5千円から7億6,109万6千円に補正。

賛成多数で承認

議案第1号

令和6年度東かがわ市一般会計補正予算(第1号)について

歳入歳出それぞれ1億7,005万7千円を追加し、予算の総額を178億721万7千円とする。

主な内容は次のとおりです。

- 公式アプリ導入事業
- デジタル地域通貨システム導入事業
- プレミアム付デジタル商品券
- 災害に係る住家の被害認定調査支援システム構築事業
- 窓口のキャッシュレス決済対応事業
- 電子黒板等整備事業

賛成多数で可決

審査日 令和6年6月6日

議案第1号

令和6年度東かがわ市一般会計補正予算(第2号)について

歳入歳出それぞれ795万円を追加し、予算の総額を178億1,516万7千円とする。

主な内容は次のとおりです。

- ローカルスタートアップ支援事業
- 新価値創造チャレンジ事業
- 非常備消防事業
- 香川県広域水道企業団への職員身分移管の確定に伴う人件費等の減額
- 市内公共施設の男性用、女性用、多目的トイレへのサニタリーボックス設置
- 業務システム改修委託料

賛成多数で可決



新価値創造チャレンジ

新たな商品やサービス開発を伴走
セミナー、コンテスト、開発支援
に取り組む事業所を公募

<主な質疑>

- 問 この支援の期間はいつからいつまでか。
- 答 7月から募集を開始して3月末を予定している。季節商品等によっては繰越しも検討していきたい。
- 問 コンテストの上位の5者に、その後、厚い支援をして、商品が世に出るように押していくとあるが、いいものがあれば5つに限らないというふうを考えてよいのか。
- 答 仕様の中では5者以上という形とする予定。
- 問 対象者は市内事業者、農林水産業を含む市内地域団体の各種団体と捉えていいのか。
- 答 各種団体、そして市民等にも応募いただけるようにしている。

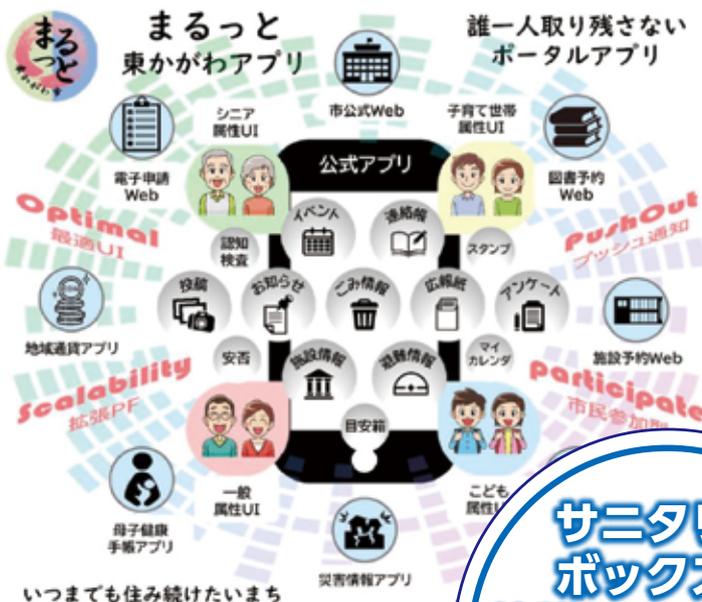
参加者募集、セミナー講師、商品開発アドバイス費等として

600万円を計上(審査日 6月6日)

東かがわ市公式アプリを導入

多様なサービスの統合入口となるポータルアプリの整備として **8,793万5千円**を計上

(審査日 5月2日)



<具体的なサービス>

- 【プラットフォーム上サービス】
- ・電子申請サービス
- ・地域通貨アプリ・サービス
- ・母子健康手帳アプリ・サービス 他・・・
- 【アプリサービス】
- ・広報紙
- ・ごみカレンダー
- ・施設情報 (避難マップ、スタンプラリー含む)
- ・見廻り投稿 (不法投棄、道路損傷)
- ・お知らせ配信 (プル掲示・プッシュ通知)
- ・アンケート
- ・小中こども園「連絡帳」
- ・高齢者安否確認 (家族通知)
- ・職員災害時安否確認
 - ・目安箱
 - ・運転免許認知症検査

サニタリーボックスを公共トイレに設置

68施設の246の個室に
設置するため

185万円計上

(審査日 6月6日)

<主な質疑>

- 問 地域おこし協力隊員の募集だが、その募集に関しては起業を目的とした人のみを募集するのか。
- 答 本事業についてはお見込みのとおり。
- 問 起業される場合は100万円の補助金が出る制度や、企業立地もあるが併用はできないのか。
- 答 併用はできない。
- 問 地域おこし協力隊を見つけてもらえば、この会社との委託は今回限りということで、継続の経費は発生しないのか。
- 答 本事業終了後、新たな費用は発生しない。

体験プログラム、委託費等として

400万円を計上(審査日 6月6日)



ローカルスタートアップ

地域おこし協力隊制度を活用した
起業家誘致プロジェクト
R6年度募集及び体験・R7年度委嘱

総務建設経済常任委員会

○閉会中の委員会

調査実施日 令和6年5月1日

「ため池防災・減災事業について」

市内の藤九郎池（東山）と原池（大谷）の現地視察を行った後、執行部より、ため池の防災・減災事業の取組状況について説明があり、その後質疑を行った。

問 今後新たに改修工事が必要なため池は何か所あるのか。

答 ため池総数718か所のうち、対象は20か所、そのうち防災重点ため池等の7か所を除けば13か所となっている。

問 令和13年3月の特措法期限までの着手の見込みはどうか。

答 国や県に対して特措法の期間延長や事業の拡充を要望するなど、状況を踏まえて事業の推進を図っていく。

問 ため池の浚渫しゅんせつについてはどのように対応するのか。

答 適正化事業を活用することができる。点検調査、地元と調整をしながら適正に事業を進めていく。

問 受益地がなくなり、貯水機能を廃止をした場合の対応はどうか。
答 水路等を利用する自治会と協議のうえ、方向性を決めていく。

問 個人が管理するため池について、当事業の対応はどうか。

答 総ため池数718か所のうち、個人が管理するものは133か所あり、採択要件を満たせば、100%補助の対象となる。



〈藤九郎池（東山）〉

民生文教常任委員会

○閉会中の委員会

調査実施日 令和6年5月8日

東かがわ市温水プールの管理運営について

東かがわ市温水プールの愛称は、「JOYFIT HAPPY B ASE」である。指定管理期間は、令和6年7月1日から令和21年3月31日となっており、7月1日から通常営業を開始する。開館時間は、午前9時から午後10時までとなっている。プールの利用時間は、午後9時までとしている。休館日は毎週火曜日で祝日の場合は翌営業日が休みとなる。利用料金については、一回あたり、一般は550円、65歳以上は440円などとなっている。

自主事業部分については、子どもの水泳教室、大人の水泳教室などを考えている。月額利用などの事前申込みについては、6月中旬から開始し、プール内の施設を観光してもらおうようにする。また、温水プールの利用者の自動車及びバイクでの入り口は、温水プール西側の入口を利用してもらうようになっているとの説明を受け、質疑を行った。

問 近隣への挨拶・説明周知はしているのか。

答 近隣への挨拶は業者が行い、説明は令和5年2月に実施した。

問 地元の市民に対する内覧会をするのか。

答 地元の市民への内覧会は検討している。

問 トレーニングジムのみを一回だけを利用する場合の料金はいくらか。

答 一般は一回あたり550円となる。

問 南門の噴水広場のすぐ横に道路があり車が通って危ないのでその対策は。

答 南門の開閉はコミュニティ協議会が行うので、協議の上必要に応じて安全対策を行っていく。

問 物販コーナーの内容について伺う。

答 ゴーグルと水泳帽については販売とレンタルがあり、耳栓とゴーグルの曇り止めについては販売をする予定である。

問 コース専用利用料金はいくらなのか。

答 1団体10人以上で個人利用料550円とコース専用利用料770円（1団体）となっている。

詳しくは インターネットで議会中継を録画配信中!!

東かがわ市議会中継 **検索**
議員ごとの配信は2次元コードから

一般質問全項目

- 堤 弘行**
 - ・小中学校の体育館の空調設備について
- 工藤 正和**
 - ・瀬戸内国際芸術祭開催に向けて
- 久米 潤子**
 - ・ストーマ装具申請の簡素化と災害への備えについて
- 工藤 潔香**
 - ・シニアカー購入費の補助について
- 東本 政行**
 - ・国会審議中の「地方自治法改定案」について
 - ・農業を守ることにについて
 - ・大阪・関西万博に児童、生徒を動員させようとしている問題について
- 橋本 守**
 - ・今年12月2日以降のマイナ保険証への一本化問題について
 - ・地場産品の歴史を後世に伝えるとともに地域間交流に向けての取組について
- 小松 千樹**
 - ・「携帯トイレ」の備蓄について
 - ・フューチャー・デザイン手法とバックキャストを活用した持続可能なまちづくりについて
- 田中 貞男**
 - ・次期東かがわ市観光基本計画について
 - ・これからの教育について
- 宮脇美智子**
 - ・本市の脱炭素計画の問題点について
- 山口 大輔**
 - ・本市にスケートボード練習場所は作れないか
 - ・経験を価値に変える、行政視察でマネタイズを
 - ・目指せ、Vtuberとのコラボレーション
 - ・ヤングケアラーを早期発見、気づきを広げる対策の導入を
- 大田 稔子**
 - ・三本松地区の活性化について
 - ・旧まつばら児童館と周辺の普通財産の活用について
 - ・大阪・関西万博及び瀬戸内国際芸術祭に向けた物販について
- 淀 紀清**
 - ・東かがわ市に年齢・障がいの有無を問わず、誰でも遊べるインクルーシブな公園や遊び場を
 - ・カスターマーハラスメント防止条例の制定について
- 大藪 雅史**
 - ・（二財）スポーツ財団の決算報告等及び今後の組織の在り方について

※太字のものを今回紙面に掲載しています。

小中学校の体育館の空調設備について

設置するには調査研究が必要と考える



堤 弘行

問 最近の夏場の暑さは以前に比べると比較にならないぐらい厳しくなっている。近年の猛暑を受け各自自治体でも学校の空調設備の設置が大きく進み、その対象は教室から体育館へと移っている状況である。本市には、小中一貫校が3校あり、各学校の教室には空調設備が設置されているが体育館には設置されていない。体育館は、児童生徒が猛暑のため屋外で運動ができない場合の体育の授業や中学生の部活動、また学校行事等で利用されている。

更には近隣住民の災害時の広域避難場所として指定されている。体育館への空調設備の設置は児童生徒の熱中症対策として大変重要である。また、真夏の暑い日に災害が発生し避難場所である体育館に避難した場合、暑さ指数が31度以上、熱中症特別警戒アラートの発表など熱中症の危険性が極めて高くなると予測されたときは熱中症等による2次災害の発生リスクは高いものになる。このことから本市の小中学校の体育館においても空調設備を設置するべきと考えるが教育長の見解を伺う。

答 夏場の体育館は特に高温になることから、大型冷風機を導入したほか大型扇風機も導入して熱中症対策を講じている。体育館に空調設備を設置することについては、設置場所、設置方式のほか、インシャルコストやランニングコストを比較するなど調査・研究が必要と考える。

問 空調設備を設置するには国の補助事業があるがどのように活用していくのか。

答 有利な補助金を可能な限り活用する方向で進めていく。



瀬戸内国際芸術祭開催に向けて

芸術祭の成功には地域住民の理解と協力が不可欠である



工藤 正和

問 地域の理解や歓迎ムードの醸成、協力体制への取組は。

答 芸術祭の成功は地域の理解と協力が必要不可欠であり、地域やボランティアと共に来場者の受入態勢を整えていきたい。

問 日本各地でオーバーツーリズムが問題になっているが、ゴミの環境対策の対応は。また、仮設トイレの計画はどうか。

答 環境を悪化させないよう、清掃体制の構築に取り組んでいく。作品の配置状況や来場者の動線、現地のトイレの数を勘案し、必要に応じて仮設トイレの設置を検討する。

問 本市に人を呼び込むための仕掛けと、食事や物販の受入態勢はどのように整えるのか。

答 食を中心として活動している団体に協力を仰ぐほか、新価値創造チャレンジ事業により、食のメニューやお土産の商品開発に取り組み、来場者の満足度向上、受入態勢の充実を図っていく。

問 今年は瀬戸内海国立公園指定90周年に当たり、海に注目が集まっている。本市も、貴重な歴史・自然遺産を保有しており、海の魅力を発信しては。

答 豊富な海の観光資源をSNS中心に効果的な発信に努める。

問 瀬戸内国際芸術祭開催と、学校教育との連携はどうか。

答 本物の芸術に触れることができ、英語教育を海外から訪れる来訪者にアウトプットできる良い機会であると捉えている。

問 本市の知名度アップ、観光振興、産業振興を考え、問題点の洗い出しも兼ねて、プレオープンイベント開催の考えは。

答 芸術祭成功に向けての様々な試みの中で、先行演習を兼ねたプレイベントも進めていく。

ストーマ装具申請の簡素化と災害への備えについて

申請書の提出月の延長や申請者の負担軽減を進める
災害への備えも進める



久米 潤子

問 「ストーマ装具」とは、腹部に貼り排泄物を受け止める装具である。本市には日常生活に欠かせないこの装具の申請に、4か月ごと年3回、市役所へ申請書を直接持参する提出方法しかない。県内には年1回の申請で済む市や、郵送で申請書を受理している市もある。そこで本市も申請書の提出月の延長や、家族欄の記入の省略など、障がいのある方の負担軽減を図る配慮はしているか。

答 申請者の負担軽減を進める。具体的な内容や時期を伺う。

問 6か月ごと年2回の申請とし、令和7年度中に開始したい。

答 ストーマ装具は1種類ではないことから、災害に備え家庭で約1週間分の装具を持ち出し

袋に入れる啓発をしてはどうか。

答 備蓄を啓発する。

問 オストメイトトイレがある避難所の周知が必要ではないか。

答 オストメイトトイレを含めた障がい者用トイレ等を設置している市内施設の情報に、広域避難場所を追記したチラシを当事者全員に配布する。

問 追記したチラシの情報を市ホームページに掲載する考えは。

答 早急に掲載する。

問 型番が記入できる「オストメイト非常用携帯カード」への記入・携帯に関する取組みを推進する考えを伺う。

答 「オストメイト非常用携帯カード」を作成し、必要な方に配布する。

問 災害時ストーマ装具を持ち出せなかつた際を想定し、市で希望者の装具を保管しては。

答 調査・研究する。



シニアカー購入費の補助について

他の自治体の取組状況を参考に

調査、研究していく



工藤 潔香

問 シニアカーは、道路交通法では歩行者扱いになるため、運転免許は不要で操作でき、歩道を走行できる安全なモビリティ

であり、高齢者の日常的な移動において、公共交通では力が入らない身近な移動を可能とし、自分のライフスタイルに応じて自由に移動ができる新しいモビリティである。このような観点から、シニアカーと公共交通を組み合わせれば、地域の活性化や、まちの利便性の向上にも役立つ。交通弱者、移動弱者の解消にもつながると考えられる。そこで、高齢者に対し、シニアカーの購入費に対する補助が必要と考えるがどうか。

答 シニアカーは介護保険制度において、原則、要介護2以上

と認定された方が費用の1割から3割の自己負担で利用でき、また、要支援1・2、要介護1の方についても、利用が必要と判断された場合は例外的に給付が可能になることから、介護保険制度を利用した移動支援に優先的に取り組んでいく。

問 この制度の利用には介護保険制度の適用が前提であり、市内で約12,200人いる65歳以上の高齢者のうち、この要件に該当する方は限られており、全ての高齢者のニーズに対応するには課題が残っている。高齢者のニーズをカバーできるように新たなシニアカーの購入補助制度を含め、介護保険制度の対象外となる方への支援策について、他の自治体の取組も参考にしたい調査、研究が必要では。

答 シニアカーに対する高齢者のニーズについては把握できていない。他の自治体の取組状況を参考に調査、研究をしていく。

大阪・関西万博に児童、生徒を
動員させようとしている問題について

参加の有無を慎重に判断する



東本 政行

問 4月9日、池田香川県知事は、来訪した吉村大阪府知事からの万博への協力要請を受入れ、「大阪府・香川県連携PR宣言」を発表した。

県は、県内の全ての小・中学生を万博に動員させることを表明し、そのための費用、4億1千万円を県費で賄うとしている。

夢洲1区では、3月28日、溶接作業中に、可燃性ガスが爆発する重大事故が発生した。ここは全域で今もメタンガスが地下から湧き出し重大事故の発生が危惧されている。夢洲1区は入場者の過半数が利用する駐車場や野外イベント会場、売店などが設置される場所である。

もともと夢洲は万博会場になさわしくない。それでも「自

公」政権と維新の会が誘致を強行したのは、「1Rカジノ」設置のためである。そのため関連整備費用は合計9兆7千億円になる。

万博に動員させられる子どもたちにとっては、危険な上に、大変過酷な環境となる。パビリオン入口まで徒歩で30分かかる上に、ピーク時は、子どもたちだけで1日14,000人を見込んでいるのに、休憩所は2,000人分しかなく、昼食を取る場所もない有様である。事前の会場下見も許されない。

こんな危険で過酷な万博に、「校外学習」「修学旅行」として市内の児童、生徒を動員するのは、無謀であり、きっぱり中止すべきと思うがどうか。

答 県からは万博に校外学習や修学旅行の一環として参加できるように、準備を進めていると説明を受けている。安全性の確認が必要なので参加の有無も含めて、慎重に判断する。

地場産品の歴史を後世に伝えるとともに 地域間交流に向けての取組について

調査・研究を進めていく



橋本 守

問 本市の地場産品である和三盆の原材料のサトウキビが本市で栽培されているが、本市湊出身の向山周慶と薩摩出身の関良助の物語が関係している。地場産品の歴史を子ども達に伝承することは重要であり、それを契機として地域間交流につながるよう取り組むべきと考える。そこで、二人の物語を来年度の紙芝居作成事業の題材とし、市内の子ども達に知ってもらいたいと考えるが、教育長の見解は。

また、関良助の出身地である現在の鹿児島県瀬戸内町との地域間交流に向けて取り組んで行くことについて、市長の見解は。

答 紙芝居化については、題材の一つの候補として検討することも可能であると考えますが、紙芝居作成に協力いただいている読書ボランティアの皆様と協議しながら今後の計画を練っていききたい。また、二人の出会いや砂糖作りの研究の苦労については、現在、小学4年生対象のふるさと教材で紹介されているが、今後もこの歴史が子ども達に伝承されるよう工夫していきたい。地域間交流を行うことにつながる大変有用な手法であり、現在、東京都港区の区有施設での観光PRをはじめ、南あわじ市、鳴門市、本市によるASAトライアングル交流圏推進協議会の小学生の絵画コンクールで他市の魅力にふれあうなど、様々な地域間交流に取り組んでいる。

今後も、産業や歴史など様々な切り口から、どの地域とどのような目的で提携をすることが有効であるか、調査・研究を進めていく。

「携帯トイレ」の備蓄について

県、市、民間で必要分を対応予定



小松 千樹

問 能登半島地震の教訓の一つとして、人間の尊厳や命にも関わる「トイレの問題」が顕在化した。仮設トイレが各地の避難所に届き始めたのは、発災から4日目以降と伺っている。つまり、発災後3日間はトイレの備えが必要と言うことになる。トイレが不足することにより、エノミヤ症候群になる方が増加するなど、2次災害が懸念される。そこで、携帯トイレの備蓄の現状について問う。

答 本市では、携帯トイレ、簡易トイレ、仮設トイレ及びマンホールトイレなど、複数の種類を組み合わせて備蓄している。発災後4日目から国によるプッシュ型支援物資が到達することとなっているため、香川県では

1日目は市と県による備蓄により対応し、2、3日目は災害時における物資供給などの協定を締結している事業者からの流通備蓄で対応することとなっている。本市では、トイレの使用回数は一人1日当たり5回、避難者数を7,100人と想定し算出、必要とされる数量の2分の1である1万7,800回分を備蓄している。

問 介護や障害福祉施設における携帯トイレを備蓄するための支援について伺う。

答 現在、市内の介護や障害福祉施設については、一定の備蓄ができており、市からの支援は必要ないと考えている。

次期東かがわ市観光基本計画について

市として重要課題と認識している



田中 貞男

問 観光基本計画で示されている「平成30年度観光施設別観光入込客数」は、どのように変化しているのか。

答 新型コロナウイルス影響で令和2年度は約6割、令和4年以降は、平成30年度の水準まで回復していない施設もあるが全体としては回復している。

問 現在の観光基本計画で設定している「重要業績評価指標(KPI)」について、現在のKPIの達成度はどのようになっているのか。

答 平成30年度を基準にKPIとして、観光入込客数は、75万6,067人を1.32倍の1,00万人、観光消費額は、1人約7,559円を6.61倍の1人5万円の計画であった。令和4

年度末現在では、観光入込客数は約1.02倍の77万983人、観光消費額はデータの収集ができていない。同計画は令和6年度までだが、最終年度を令和9年度まで延伸する。

問 施設以外で観光に生かされている場所や取組はあるのか。

答 湊川沿い河津桜やサイクリングイベント、CRASSOの取組が該当すると考えている。2025年の瀬戸内国際芸術祭等も期待している。

問 観光分野における事業者や地域との関係、市民との一体感について、どのような戦略や振興の方策を考えているのか。河津桜については、今後、どのような関わり方を考えているのか。

答 市全体として重要な課題であると認識している。河津桜については、令和5年度において地域の協議会を中心に運営している。市として駐車場の警備や仮設トイレを負担している。今後、同様の関わりをする。

本市の脱炭素計画の問題点について

再生可能エネルギーを取り巻く状況が変化する中、条例制定については引き続き研究を進めていく



宮脇美智子

問 政府はグリーントランスフォーメーション(GX)と称し、官民合わせて今後10年間で150兆円を超える脱炭素投資を行うとしている。キャンピングカー戦略研究所の杉山大志氏によれば、化石燃料を全く使わなくなつたとしても、世界のCO₂排出量の5%しか減少せず、下が

る気温は0.0005度程度と言われている。その150兆円の内20兆円ほどはGX経済移行債を発行し、CO₂排出量に課せられる炭素税などで償還すること

ことで、更なる増税も懸念される。電気代は上がり、脱炭素の技術の多くは大量の資源を必要とし、ゴミが出る。太陽光発電施設の周辺住民とのトラブルは頻発しており、サイバー攻撃に

ついでの問題もある。再生エネルギー賦課金を撤廃して、電気代を下げ、石炭、LNG、原子力を含むバランスの取れた電源構成を再構築するべきと考えるが市長に伺う。

答 太陽光発電のトラブルが発生した場合は、個別のケースに合わせて対応していく。サイバー攻撃対策を怠った場合の攻撃を受ける危険性はゼロではないと考えている。また、関係法令等に違反していることを理由に固定価格買取制度交付金を一時停止された案件もあることから、該当する案件があれば、県と連携して対応していく。

太陽光パネルの廃棄について相談先がわからない場合は、環境衛生課が窓口としてサポートする。条例制定に向けては本市に即したさらなる検討が必要なこと、推進と制限をどのようにバランスを取っていくかが大きな課題と考えている。引き続き研究を進めていく。

ヤングケアラーを早期発見、 気づきを広げる対策の導入を

今年度中、何らかの動きがしたいと思っ



山口 大輔

目指せ、Vtuberとの
コラボレーション

問 ヤングケアラー、若者ケアラーに関する調査や把握、取組を定めた条例作成等も念頭に入れたアクションを本年度中には起こすべきと考えるがどうか。

答 関係者への啓発をしていく中で、また協力していただける地域の民間企業等からの情報を集約していく。そうする中で実態把握に努めながら、今後の調査、取組、アクションを検討していきたいと考えている。

経歴を価値に変える、

行政視察でマネタイズを

問 視察受入れの条件に研修費として視察内容に応じて資料代をもらってはどうか。

答 資料の準備や調整に時間と労力を必要としているため、徴収についても検討していく。

問 市制20周年記念アプリGLOVE STORYをフロントにして、関心を持ってくれたVtuberさんと既存のイベントなどでコラボしてみているか。

答 実施するイベントの目的や内容等を考え、関係者とのヒアリングをした上で何らかの取組ができないか検討していく。

問 発表から時間が経つとコンテンツとしては弱くなる。他自治体のご当地RPGとも連携したり、何周年記念という形も計画してはどうか。

答 外伝として1周年のタイミングでリリースできるよう、市内在住の高校生と一緒に制作を進めている。合わせて多言語版についても瀬戸芸までに完成させる予定である。Vtuberの皆さんと交流を深め、様々なアイデアを活かし、さらに本市の魅力を広げていきたい。

三本松地区の活性化について

都市計画区域マスタープランの地域拠点となっており
住民の意見等を反映しながら検討を行う



大田 稔子

問 ひとの駅さんぽんまつの施設全体の活用について見直し等の考えは。

答 現時点ではないが賑わいの創出に繋がる施設となるよう周知啓発や柔軟な対応に努める。

問 三本松地区の活性化やインフラ整備の考えは。

答 都市計画区域マスタープランの地域拠点となっている。今後住民の意見等を反映しながら総合的に定める。

問 三本松商店街の若年齢層へ事業を繋いでいくことには、どのように力を貸してくれるのか。

答 重要性は認識している。事業承継も含め様々な視点から支援策を考えていく。

問 市民の衛生面・利便性を踏まえた上でのJR三本松駅トイレの在り方は。

市の在り方は。

答 市として三本松駅のトイレ改修の実施は考えていない。

問 旧まつばら児童館と周辺の普通財産の活用について

答 利用案が無ければ売却、賃貸等民間利用を考えては。来年度の予算の計上するのか。

答 利用実績はなく、今後の予定もないので解体撤去する方針である。周辺の普通財産の土地は、利用調整が可能であれば売却可能資産として売却を検討していく。解体は来年度当初予算に計上できればと考えている。

問 大阪・関西万博及び瀬戸内国際芸術祭に向けた物販について

答 市を盛り上げるためには、物販する場所が重要では。

答 新商品開発の絶好の機会であり販売する場所、建物は来場者の利便性が重要である。今後、作品の配置や本市を訪れる皆様との動線等を再度勘案し、関係団体等と協議の上物販場所の設置や位置について検討していく。

東かがわ市に年齢・障がいの有無を問わず、誰でも遊べるインクルーシブな公園や遊び場を
更新が必要となった場合は、検討したい



淀 紀清

答 敷地も狭小であり遊具設置場所の確保が難しい。遊具の更新が必要となった場合は、インクルーシブな要素を含んだ遊具を視野に入れて検討したい。

問 精神や発達に特性がある子どもの場合は、保護者の精神的・体力的な負担から公園遊びを避けているケースも多々ある。子どもたちにとっても保護者にとってもインクルーシブな遊び場は求められているのではないかと考える。東かがわ市内にインクルーシブな遊具がある公園や、遊び場はあるか。

答 市長部局で所管している公園20か所のうち5か所に遊具を設置しているが、インクルーシブな視点に立って遊具を設置した公園はない。

問 全ての子どもたちが楽しむことができるインクルーシブな公園や遊び場を市内のどこかに作ってはどうか。

カスタマーハラスメント防止条例の制定について

問 全国的にみても、数多くのカスハラに関する報道が多くみられ、各自自治体において条例制定の動きも増えてきている。本市における条例制定についてはどう考えているか。

答 条例制定については他の自治体の動きも注視しながら調査、研究をしていく。

問 民間事業者や個人などへもカスハラ防止のための啓発が必要と考える。どのような啓発活動を行っているのか。

答 現在は行っていないが、厚生労働省が策定したリーフレット等を活用していただきたい。効果的な啓発活動について調査、研究をしていく。

(一財)スポーツ財団の決算報告等及び
今後の組織の在り方について
安定した運営に努める



大藪 雅史

るのか。

問 今定例会初日にスポーツ財団の事業報告、決算報告があったが例年と変わらず市の様式に従ったものであった。3月定例会での私の質問に対し、様式は変えないが詳細で丁寧な説明に努めるといった答弁があったが、いどこでどのように詳細な説明が聞けるのか、口頭だけで報告することができるのか。

答 支出に関しては領収書に沿って記載されているが、収入については施設ごと、事業ごと、また、受託事業、自主事業別の利用料、参加料などの内訳の記載もなく事業報告における利用者的人数だけである。指定管理料の算定において必要なものであり、内部資料としては当然あるはずだが、公表しない理由があるのか。

今回オープンするプールのように民間企業による指定管理業務ということであれば事業者にとって十分な利益が出ることが前提となるが、同じ指定管理業務であっても市の100%出資団体が行う事業は、その団体の経常利益を追求するものではなく市民福祉のために行うものであり、受託事業での赤字を自主事業で補い、指定管理料(補助金)を減らすという意識が必要と考える。そのためにはもっと精度の高い事業報告や決算書が必要ではないか。組織自体の人員構成も大きく変わっていく中、より合理的な管理運営が必要とされるべきではないのか。

答 収支状況については施設ごと、事業ごとの利用料、参加料など一覧表に整理し、決算の認定の際提出し、説明する。同財団の経営に関しては状況を注視し必要に応じて指導を行い、安定した運営に努めていく。

令和6年東かがわ市議会 第3回(5月)臨時会 議員の賛否表

議案名		議員名				小松	堤	淀	安	久	工	田	工	宮	山	大	田	橋	東	大
		議決 月日	議決 結果	賛 成	反 対	千 樹	弘 行	紀 清	正 典	米 潤 子	藤 正 和	中 久 司	藤 潔 香	脇 美 智 子	口 大 輔	田 稔 子	中 貞 男	本 守	本 政 行	藪 雅 史
承認第1号	専決処分の承認を求めることについて(東かがわ市税条例の一部を改正する条例)	5/2	承認	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
承認第2号	専決処分の承認を求めることについて(東かがわ市国民健康保険税条例の一部を改正する条例)	5/2	承認	14	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○
承認第3号	専決処分の承認を求めることについて(東かがわ市過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法の適用に伴う固定資産税の特例に関する条例の一部を改正する条例)	5/2	承認	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
承認第4号	専決処分の承認を求めることについて(令和5年度東かがわ市一般会計補正予算(専決第5号))	5/2	承認	14	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○
議案第1号	令和6年度東かがわ市一般会計補正予算(第1号)について	5/2	可決	13	2	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	●	○

令和6年東かがわ市議会 第4回(6月)定例会 議員の賛否表

議案名		議員名				小松	堤	淀	安	久	工	田	工	宮	山	大	田	橋	東	大
		議決 月日	議決 結果	賛 成	反 対	千 樹	弘 行	紀 清	正 典	米 潤 子	藤 正 和	中 久 司	藤 潔 香	脇 美 智 子	口 大 輔	田 稔 子	中 貞 男	本 守	本 政 行	藪 雅 史
議案第1号	令和6年度東かがわ市一般会計補正予算(第2号)について	6/24	可決	14	1	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○
議案第2号	令和6年度東かがわ市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)について	6/3	可決	14	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○
議案第3号	財産の取得について(消防ポンプ自動車購入)	6/3	可決	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第4号	財産の取得について(消防ポンプ自動車購入)	6/3	可決	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第5号	東かがわ市教育委員会教育長の任命について	6/3	同意	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第6号	東かがわ市教育委員会委員の任命について	6/3	同意	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第7号	東かがわ市固定資産評価審査委員会委員の選任について	6/3	同意	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第8号	東かがわ市固定資産評価審査委員会委員の選任について	6/3	同意	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第9号	東かがわ市固定資産評価審査委員会委員の選任について	6/3	同意	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第10号	令和6年度東かがわ市一般会計補正予算(第3号)について	6/24	可決	14	1	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○
議案第11号	財産の取得について(通学用スクールバス購入)	6/24	可決	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

- ・「○」は賛成、「●」は反対した議員です。
- ・議長(渡邊堅次)は可否同数の場合のみ裁決権があります。
- ・議案第5号 東かがわ市教育委員会教育長の任命について=松浦 隆夫氏
- ・議案第6号 東かがわ市教育委員会委員の任命について=安富 安代氏
- ・議案第7号 東かがわ市固定資産評価審査委員会委員の選任について=國好 武士氏
- ・議案第8号 東かがわ市固定資産評価審査委員会委員の選任について=小川 祐樹氏
- ・議案第9号 東かがわ市固定資産評価審査委員会委員の選任について=大津 勇吾氏

全国市議会議長会表彰

二十五年表彰

田中 貞男



四国市議会議長会表彰

十一年表彰

安倍 正典



傍聴へ行こう！

本会議や委員会は傍聴できます
お気軽にお越し下さい

傍聴方法	
受付場所	傍聴を希望される方は、会議当日に議会事務局（市役所3階）までお越しください。 ※事前申し込みは不要です。
手続き	受付にて、傍聴券を交付します。傍聴券に住所・氏名をご記入ください。傍聴券を受け取り、傍聴席へお入りください。
傍聴席	傍聴の定員は30名です。車いすでの傍聴もできます。 ※傍聴は先着順となります。 ※審議や他の傍聴者の妨げにならない範囲で、会議開始後の入場や途中退席をすることもできます。

手話通訳・要約筆記を利用できます

耳の不自由な方などが傍聴を希望される際に「手話通訳」・「要約筆記」を利用することができます。

希望日の5日前までに議会事務局までお申し込み下さい。
(費用負担はありません)



詳しくは市議会のホームページをご覧ください



議会だより81号5ページ「紙芝居作成事業」の記事におきまして誤りがありました。
(正) 棚次辰吉 氏 (誤) 棚次達吉 氏 関係各位にお詫びするとともに訂正いたします。

編集後記

本市には、はまち養殖発祥の地である安戸池をはじめ、鹿浦越のランプロフアイヤ岩脈、絹島の柱状節理、白砂清松のふるさと海岸など、世界に誇れる海の魅力があります。しかしこれまでは、県外にいまひとつ知られていません。

今年、瀬戸内海国立公園は、指定90周年を迎え、様々な記念行事が開催されています。

市歴史民俗資料館にも「瀬戸内海国立公園の父」と呼ばれる小西和氏が、大正3年10月に猪熊家70代当主である猪熊信男氏に宛てたものとみられる書簡が、展示されていました。

来年には、瀬戸内国際芸術祭2025が開催され、東かがわ市は夏会期の開催会場になっています。

これらのイベントを機に本市の海の魅力を発信し、本市の新たな時代を開く一助になるよう市民の皆さまと力をあわせてまいります。

工藤 正和